

山形県感染症発生情報

第29週(平成21年7月13日～平成21年7月19日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	0		
咽頭結膜熱	10	▽	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	▼	
感染性胃腸炎	99	△	多発中
水痘	39	△	
手足口病	5	▽	
伝染性紅斑	2		
突発性発しん	25	△	
百日咳	0	▽	
ヘルパンギーナ	28	▲	
流行性耳下腺炎	53	▽	多発中
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	0		
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	4	▲	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	2	△	
無菌性髄膜炎	1	▽	

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*2009年1月～)	
	第29週	1週前	2週前		
2類感染症	結核	3	3	2	107
3類感染症	コレラ	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	1
	腸管出血性大腸菌感染症	11	6	6	36
4.5類感染症	バラチフス	0	0	0	0
	E型肝炎	0	0	0	0
	A型肝炎	0	1	0	2
	オウム病	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	8
	ライム病	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	0	1	4
	アメーバ赤痢	0	0	0	0
	ウイルス性肝炎	0	0	0	0
	急性脳炎	0	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	2
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	1
	破傷風	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0
	風しん	0	0	0	0
	麻しん	0	1	1	7

- 流行性耳下腺炎が、山形市と鶴岡市で流行している。(定点当たり報告数 鶴岡市:4.3、山形市:4.3)。患者は6歳をピークに、3～6歳が中心。
- ヘルパンギーナは、置賜地区で定点当たり報告数が多い。
- 感染性胃腸炎は、減少傾向を示しているが、置賜地区の定点当たり報告数が他の地区を上回っている。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、5週連続で減少している。患者は5歳をピークに、3～8歳が中心。
- 無菌性髄膜炎の患者が、村山地区から1名報告された。
- 結核の患者が、村山地区から1名(北村山)、置賜地区から1名(東南置賜)、無症状病原体保有者が置賜地区から1名(西置賜)報告された。また第28週分として、最上地区から患者1名が追加報告された。
- 腸管出血性大腸菌感染症の患者が、置賜地区から5名(O157 VT1VT2:4名、O157 VT2:1名)、庄内地区から1名(O157 VT1)、無症状病原体保有者が村山地区から1名(O157 VT2)、置賜地区から4名(O157 VT1VT2:3名、O157 VT2:1名)、計11名報告された。

(7月22日現在 山形県衛生研究所)